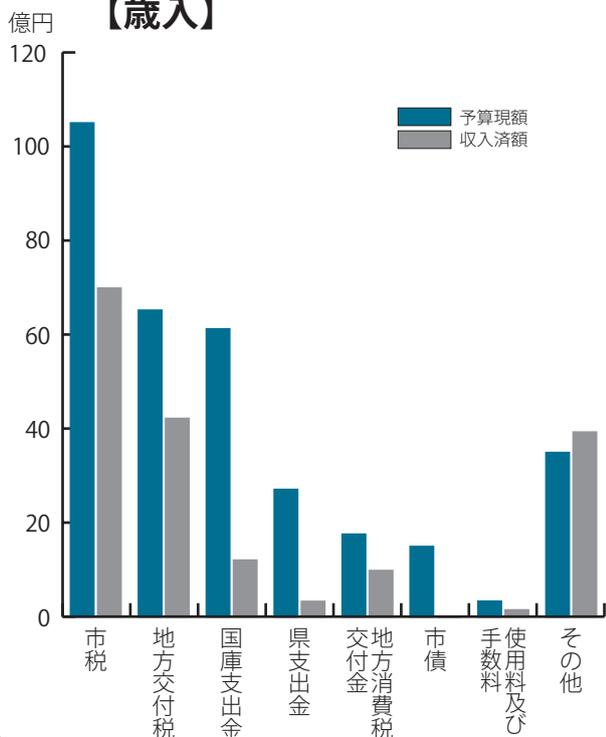


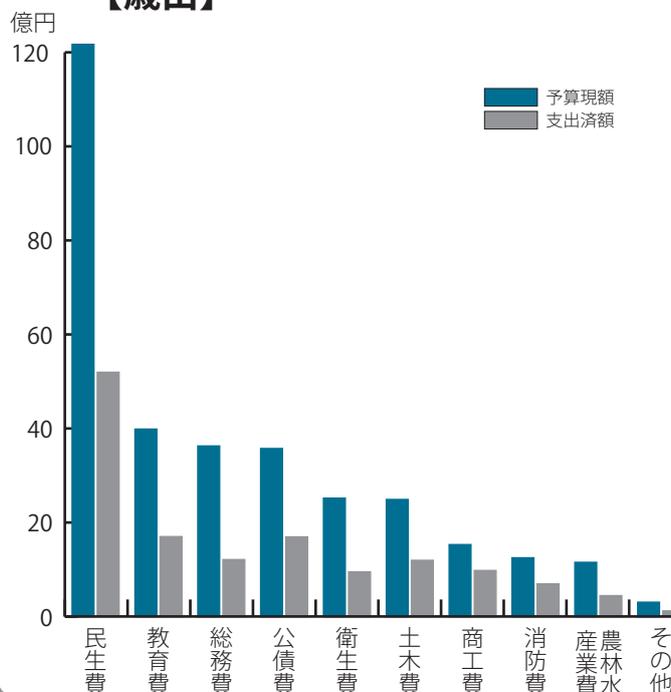
一般会計

【歳入】



科目	予算現額	収入済額
市税	105億 63万円	69億9437万円
地方交付税	65億2600万円	42億3034万円
国庫支出金	61億3049万円	12億2365万円
県支出金	27億2302万円	3億4693万円
地方消費税交付金	17億7400万円	10億 160万円
市債	15億1200万円	0万円
使用料及び手数料	3億5128万円	1億6685万円
その他	35億 666万円	39億4087万円
合計	330億2408万円	179億 461万円
収入率		54.2%

【歳出】



科目	予算現額	支出済額
民生費	122億8456万円	52億5411万円
教育費	40億3483万円	17億2960万円
総務費	36億7301万円	12億3689万円
公債費	36億1812万円	17億2380万円
衛生費	25億5353万円	9億7384万円
土木費	25億2579万円	12億2081万円
商工費	15億5836万円	10億 275万円
消防費	12億7562万円	7億1695万円
産業費	11億7796万円	4億6287万円
農林水	3億2230万円	1億3582万円
その他	3億2230万円	1億3582万円
合計	330億2408万円	144億5744万円
支出率		43.8%

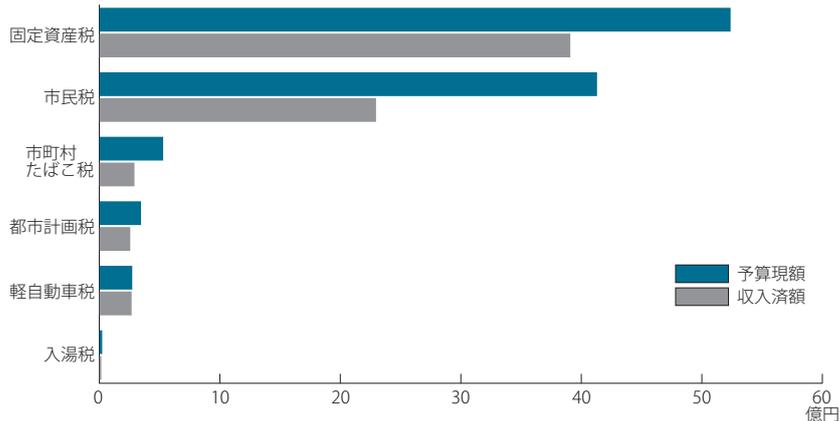
一般会計の概況

令和4年度一般会計の上半期予算現額は前年度からの繰越事業分を含め330億2,408万円でした。これに対し、収入済額は、179億461万円、収入率54.2%、支出済額は、144億5,744万円、支出率43.8%でした。

前年同期と比較すると、収入率が1.9%の増(前年度52.3%)、支出率は1.7%の減(前年度45.5%)になっています。

市税の状況

税目	予算現額	収入済額
固定資産税	52億3235万円	39億213万円
市民税	41億2380万円	22億8931万円
市町村たばこ税	5億2280万円	2億8446万円
都市計画税	3億3908万円	2億4960万円
軽自動車税	2億6600万円	2億6072万円
入湯税	1660万円	815万円
合計	105億63万円	69億9437万円



特別会計

特別会計の概況

特別会計とは、特定の事業を行う場合や特定の収入で事業を行う場合に、経理を他の会計と区別する必要があるため、法律や条例で設置しているものです。

本市には、国民健康保険事業費、介護保険、子育て支援券、後期高齢者医療、須賀川財産区の5つの特別会計があります。

会計名	予算現額	収入済額	
		支出済額	収入率
国民健康保険事業費	78億5000万円	34億9298万円	44.5%
		32億3351万円	41.2%
介護保険	72億4474万円	35億1213万円	48.5%
		29億5077万円	40.7%
子育て支援券	1940万円	2222万円	114.6%
		111万円	5.7%
後期高齢者医療	8億1630万円	3億9818万円	48.8%
		2億7816万円	34.1%
須賀川財産区	2500万円	891万円	35.6%
		5万円	0.2%

財産

土地	建物	基金
5,505,081㎡	342,486㎡	57億1733万円

水道事業

水道事業の概況

水道事業の収支は、収益的収支と資本的収支に大別できます。

収益的収支とは、事業運営を目的とした収支です。収入には水道料金、加入金、一般会計からの営業補助金などがあり、支出には水道管修繕費、人件費、借入金利子償還金などがあります。

資本的収支とは、施設整備を目的とした収支です。収入には工事のための国・県補助金や起債(借入金)、工事負担金などがあり、支出には水道管布設工事費、移設工事費や借入金の元金償還金などがあります。

収入および支出の状況

《収益的収支》 事業運営を目的とした収支(税別)	収入	6億8695万円
	支出	3億2461万円
《資本的収支》 設備整備を目的とした収支(税込)	収入	520万円
	支出	3億2235万円

業務の状況

給水戸数	28,219戸
給水人口	66,007人

企業債および一時借入金の現在高

企業債	49億934万円
一時借入金	0円

下水道事業

下水道事業の概況

下水道事業会計は、令和2年4月1日から、公営企業会計へ移行しました。公営企業会計の適用により、下水道施設などの資産情報を整理するとともに、経営基盤の強化と財政の健全化に取り組んでいきます。

収益的収支のうち、収入には下水道使用料、一般会計からの雨水処理負担金、営業補助金などがあり、支出には施設の維持管理費、北那須流域下水道管理事業負担金、人件費、借入金の利子償還金などがあります。

資本的収支のうち、収入には工事のための国庫補助金や起債(借入金)、工事負担金などがあり、支出には汚水管渠工事費、舗装復旧工事費や借入金の元金償還金などがあります。

収入および支出の状況

《収益的収支》 事業運営を目的とした収支(税抜)	収入	10億2027万円
	支出	2億5127万円
《資本的収支》 設備整備を目的とした収支(税込)	収入	1億147万円
	支出	4億2681万円

業務の状況

排水区域面積	18,043,000㎡
排水人口	40,968人

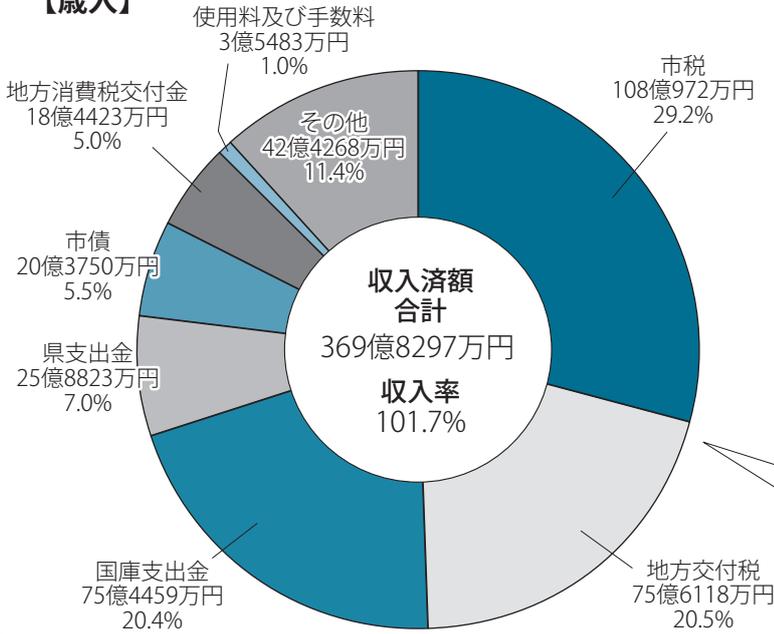
※特定地域生活排水処理事業(公設型浄化槽事業)地区は除く

企業債および一時借入金の現在高

企業債	82億479万円
一時借入金	0円

一般会計

【歳入】



市税の状況

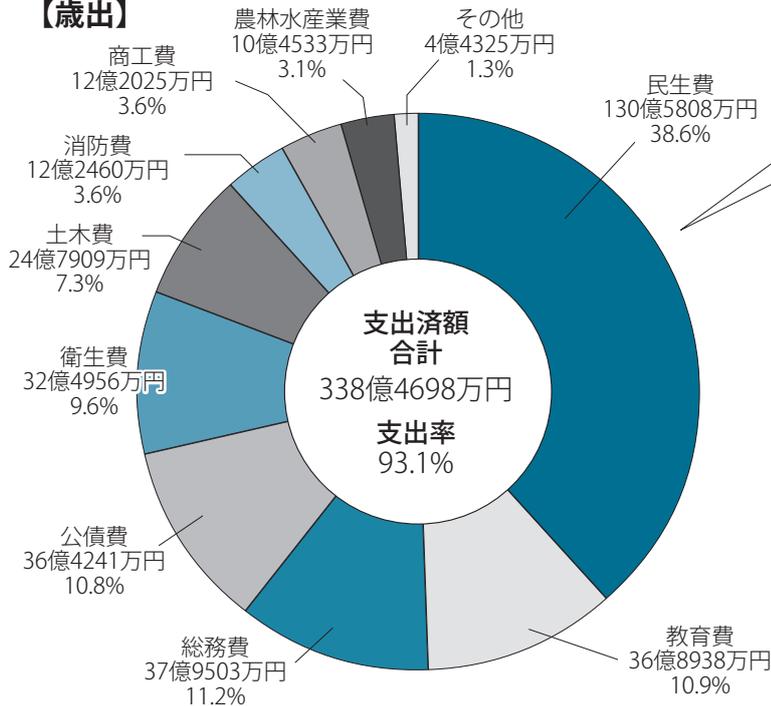
税目	収入済額
固定資産税	51億5771万円
市民税	45億537万円
市町村たばこ税	5億3534万円
都市計画税	3億3180万円
軽自動車税	2億6325万円
入湯税	1625万円
合計	108億972万円

市民1人当たりの市税負担額(※)

154,723円

※住民基本台帳人口 69,865人
(令和4年3月31日現在)

【歳出】



歳出科目別1人当たり決算額

科目	1人当たり決算額
民生費	186,905円
総務費	54,319円
教育費	52,807円
公債費	52,135円
衛生費	46,512円
土木費	35,484円
消防費	17,528円
商工費	17,466円
農林水産業費	14,962円
議会費	3,615円
災害復旧費	2,416円
労働費	314円

市民1人当たりに使われた金額

484,463円

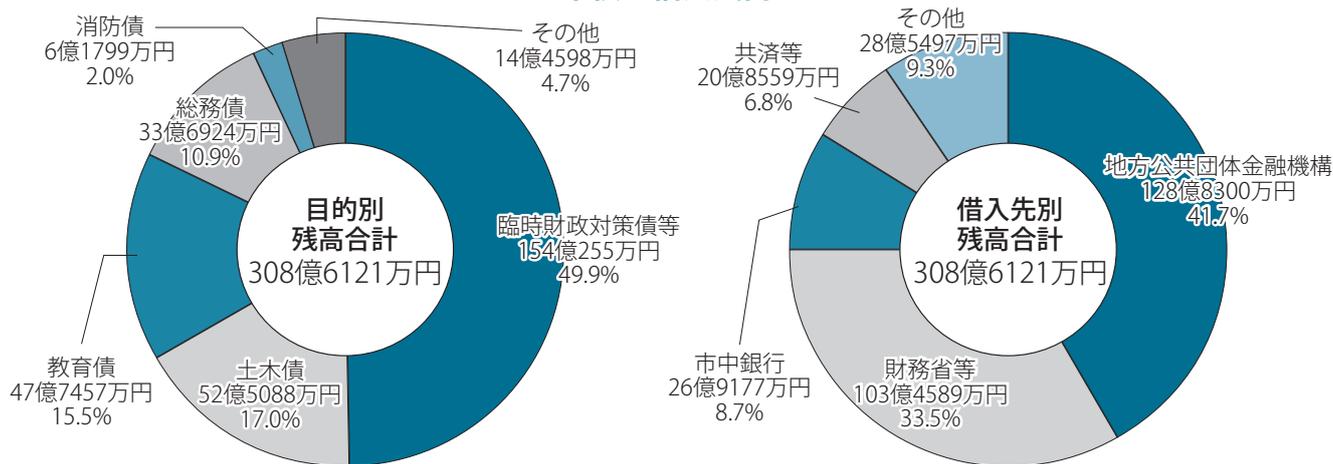
一般会計の概況

令和3年度一般会計の最終予算額は363億6,459万円でした。これに対し、決算額は、歳入369億8,297万円、歳出338億4,698万円で、前年度に比較すると、歳入では84億3,933万円、18.6%の減、歳出では102億6,751万円、23.3%の減でした。歳入・歳出が減少した要因としては、令和2年度に新型コロナウイルス感染症緊急経済対策として行った特別定額給付金事業が主な要因となっています。

収入済額の主な内訳は、市税108億972万円、国庫支出金75億4,459万円、地方交付税75億6,118万円、県支出金25億8,823万円などでした。

また、支出済額の主な内訳は、民生費(社会福祉・児童福祉関係経費)130億5,808万円、教育費(小・中学校、公民館、体育施設関係経費)36億8,938万円、総務費(庁舎の管理などの全般的な経費)37億9,503万円、公債費(借入金の返済)36億4,241万円、衛生費(保健衛生・清掃関係経費)32億4,956万円、などでした。

市債の借入残高



特別会計

会計名	予算現額	収入済額		支出率	
		収入済額	支出率	支出済額	支出率
国民健康保険事業費	85億2163万円	84億1164万円	98.7%	81億4606万円	95.6%
		71億9292万円	98.8%	70億8117万円	97.2%
介護保険	72億8162万円	2482万円	121.1%	260万円	12.7%
		7億3591万円	99.6%	7億3234万円	99.1%
子育て支援券	2050万円	94万円	98.5%	70万円	73.3%
		7億3591万円	99.6%	7億3234万円	99.1%
後期高齢者医療	7億3887万円	94万円	98.5%	70万円	73.3%
		7億3591万円	99.6%	7億3234万円	99.1%
須賀川財産区	95万円	94万円	98.5%	70万円	73.3%
		7億3591万円	99.6%	7億3234万円	99.1%

財産

土地	建物	基金
5,506,478㎡	342,486㎡	56億8844万円

水道事業

水道事業の概況

水道事業会計営業収支の決算額は、収入15億4,650万円、支出13億9,047万円、前年度と比較すると収入2,701万円(1.7%)、支出1,454万円(1.0%)のそれぞれ減でした。

資本的収支の決算額は、収入2億5,596万円、支出10億1,285万円、前年度と比較すると収入1億1,962万円(31.9%)、支出8,813万円(8.0%)のそれぞれ減でした。

収入および支出の状況

《収益的収支》	収入	15億4650万円
事業運営を目的とした収支(税抜)	支出	13億9047万円
《資本的収支》	収入	2億5596万円
設備整備を目的とした収支(税込)	支出	10億1285万円

業務の状況

給水戸数	28,009戸
給水人口	65,994人

企業債および一時借入金の現在高

企業債	50億9678万円
一時借入金	0円

下水水道事業

下水水道事業の概況

下水水道事業会計営業収支の決算額は、収入19億4,362万円、支出16億7,191万円、前年度と比較すると収入2,996万円(1.5%)の減、支出3,541万円(2.2%)の増でした。

資本的収支の決算額は、収入5億3,176万円、支出12億7,721万円、前年度と比較すると収入1億1,156万円(26.6%)、支出1億2,752万円(11.1%)のそれぞれ増でした。

収入および支出の状況

《収益的収支》	収入	19億4362万円
事業運営を目的とした収支(税抜)	支出	16億7191万円
《資本的収支》	収入	5億3176万円
設備整備を目的とした収支(税込)	支出	12億7721万円

業務の状況

排水区域面積	18,043,000㎡
排水人口	40,628人

企業債および一時借入金の現在高

企業債	85億5931万円
一時借入金	0円